

表10 分限処分(病気休職を除く)の状況一覧(平成17年度)

(単位:人)

県市名	処分年月日	分限処分の種類				合計	処分の事由	
		降任※1	免職※2	休職※3				降給
				起訴休職	その他			
北海道	17. 8. 2		1			1	行方不明	
岩手県	17. 6. 20			1		1	交通事故・業務上過失致死	
	18. 1. 16			1		1	交通事故・業務上過失致死	
秋田県	17. 4. 16		1			1	行方不明	
福島県	18. 3. 30		1			1	適格性欠如	
茨城県	17. 11. 30		2			2	適格性欠如	
	18. 3. 31		1			1	指導力不足	
栃木県	17. 11. 4			1		1	県青少年健全育成条例違反・淫行	
	18. 3. 16		1			1	適格性欠如(無断欠勤)	
埼玉県	17. 4. 11			1		1	交通事故・業務上過失傷害	
	17. 6. 15			1		1	強制わいせつ	
	17. 9. 12				1	1	研究休職(分限条例)	
千葉県	17. 9. 30		1			1	適格性欠如(無断欠勤)	
	18. 2. 15		1			1	適格性欠如(無断欠勤)	
東京都	17. 4. 1他				16	16	研究休職(分限条例)	
	17. 4. 1他				17	17	配偶者の海外派遣に同行(分限条例)	
	17. 11. 28			1		1	公然わいせつ	
	18. 3. 31		1			1	適格性欠如	
神奈川県	17. 4. 1他				31	31	研究休職(分限条例)	
新潟県	18. 3. 8			1		1	詐欺罪・収賄罪	
富山県	17. 4. 1				1	1	配偶者の海外派遣に同行(分限条例)	
	17. 4. 1他				5	5	研究休職(分限条例)	
山梨県	17. 9. 21	1				1	管理職としての適格性欠如	
静岡県	17. 12. 13			1		1	公正証書原本不実記載・同行使	
愛知県	17. 12. 5		1			1	適格性欠如	
	18. 2. 12		1			1	心身の故障のため職務遂行に支障	
	18. 3. 31	1				1	心身の故障のため職務遂行に支障	
	18. 3. 31		1			1	指導力不足	
三重県	17. 4. 1他				2	2	研究休職(分限条例)	
大阪府	17. 4. 1他				34	34	研究休職(分限条例)	
兵庫県	17. 4. 1他				25	25	研究休職(分限条例)	
	17. 4. 1他				4	4	配偶者の海外派遣に同行(分限条例)	
	17. 6. 3			1		1	交通事故・業務上過失傷害	
島根県	18. 3. 31		1			1	指導力不足	
岡山県	17. 4. 1他				6	6	配偶者の海外派遣に同行(分限条例)	
	17. 12. 16		1			1	適格性欠如	
徳島県	17. 4. 1他				6	6	配偶者の海外派遣に同行(分限条例)	
香川県	17. 11. 12			1		1	強制わいせつ	
高知県	17. 4. 27		1			1	適格性欠如	
福岡県	17. 4. 1他				7	7	研究休職(分限条例)	
佐賀県	17. 4. 1				1	1	研究休職(分限条例)	
熊本県	17. 8. 29			1		1	県少年保護育成条例違反・わいせつ	
宮崎県	17. 4. 14		1			1	指導力不足	
沖縄県	17. 8. 10他				4	4	研究休職(分限条例)	
さいたま市	17. 12. 22			1		1	交通事故・業務上過失傷害	
川崎市	17. 4. 1他				4	4	研究休職(分限条例)	
	17. 4. 1				1	1	文科省所管独法に派遣(市分限条例)	
横浜市	17. 4. 1他				15	15	研究休職(分限条例)	
	18. 2. 15			1		1	県迷惑防止条例違反・痴漢行為	
名古屋市	17. 5. 6			1		1	市青少年環境整備条例違反・淫行	
大阪市	17. 4. 1他				26	26	研究休職(分限条例)	
神戸市	17. 4. 1他				2	2	研究休職(分限条例)	
北九州市	17. 4. 1	1				1	管理職としての適格性欠如	
合計		3	17	14	208	0	242	

※1 「降任」の内訳・・・管理職としての適格性欠如:2人、心身の故障:1人

※2 「免職」の内訳・・・適格性欠如:10人、指導力不足:4人、心身の故障:1人、行方不明:2人

※3 「休職」の内訳・・・起訴休職:14人、研究休職(国内・国外):173人、配偶者の海外派遣に同行:34人、その他の事由:1人